



# 継続は力なり



長久手市立北中学校

進路だより vol.06

令和4年7月7日（水）

## 特集 上級学校の先生に学ぶ会を行いました。

6月22日（水）の6時間目に名古屋工学院専門学校と栄徳高等学校の先生をお招きして、上級学校についてのお話をうかがいました。

名古屋工学院専門学校の先生からは、「社会から歓迎される人材の育成」を目指し、社会で役立つ実用的な学習をすることが多い、というお話をいただきました。

また、栄徳高等学校の先生からは、愛知県内には55校の私立高等学校があり、それぞれの学校では「建学の精神」に基づいた学校教育を行っていること。栄徳高等学校では「誠実で信頼される人に」の建学の精神に基づき、「人柄を大切」にして教育を行っていること。自分の目標に応じたクラスを選択することができ、中学校よりも深く学習することができる、というお話をいただきました。

上級学校の先生から、直接お話を聞くことにより、進路に対する意識を高めることができました。



生徒の感想より



- ・2つの学校が求めている人などが詳しく分かりました。私立と専修の特徴やよさを理解し、私立学校もよいなと思いました。専修にはあまり触れる機会がなかったので知れてよかったです。
- ・上級学校にはさまざまな種類があって、専修学校では個性や人間性を生かすこと、私立などの学校では、人柄を大切にしていることを知りました。こういうことも意識して学校を選びたいです。
- ・受験を考える時期なので、改めて名古屋工学院専門学校と栄徳高校の先生方の話が聞けてよかったと感じています。2つの高校の話聞いて、体験入学を試みようかなと思いました。貴重な話を聞けてよかったです。
- ・今まだ高校は迷い中だけど、はっきり決まってきたら学校見学をすることが大事だなと今回の会で感じました。実物を見てよく考えようと思います。
- ・今後の社会において、歓迎される人材になることはとても大切だと思った。公立に比べて部活動に力が入っているので、スポーツなどを将来の夢で考えているなら、行くべきだと思った。

